

ミヤギシロメ 大粒白目で良質多収品種です。

1 加工適性

(1) 加工上の長所・短所

- ・大粒白目で百粒重が40g程度あります。
- ・種皮色が黄白で外観品質が優れています。

(2) 品質に関するデータ

項 目	ミヤギシロメ	タンレイ(比較)
粒大	大	大の小
百粒重(g)	39.9	32.7
へその色	黄	黄
種皮色	黄白	黄
成分組成		
粗蛋白質含有率(%)	40.3	41.9
粗脂肪含有率(%)	19.7	20.3

(3) 主な用途における加工適性試験成績

項 目	ミヤギシロメ	タンレイ(比較)
豆乳抽出率(%)	86.5	86.9
溶出固形分(%)	0.43	0.42
色調 Y	66.27	63.43
x	0.332	0.336
y	0.345	0.349
*官能検査 色	4.5	2.5
かたさ	3.1	2.8
味	4.0	3.2
総合	◎	○

宮城県農業センターにおける豆腐加工適性試験成績

*官能検査基準 1…不良 2…やや不良 3…普通 4…やや良 5…良

注)大豆の水分換算を行った後、10倍加水の豆乳を作成し、凝固剤はCaSO₄をミヤギシロメに0.3%、タンレイに0.5%添加した。

**ミヤギシロメは色調が良好で、きな粉・菓子類などへの加工適性が高い。

2 栽培特性

(1) 栽培上の長所・短所

- 長所 ・生育が旺盛で節数が確保しやすく多収です。
短所 ・晩生です。
・ダイズシストセンチュウに弱いです。

(2) 栽培特性に関する育成場所での試験結果

項目	ミヤギシロメ	タンレイ(比較)
収量(kg/10a)	357	311
コンバイン収穫適性		
裂莢性	中	中
最下着莢節位高(cm)	17.9	13.3
病虫害抵抗性		
ダイズモザイクウイルス	中	中
ダイズシストセンチュウ	弱	弱
紫斑病	強	中
立枯性病害	強	強

注) 収量は平成6～11年の平均値, 最下着莢高は平成8～11年の平均値

3 栽培地域 (平成23年産)

岩手県 117ha 宮城県 3,589ha

4 栽培上の留意点

- ・播種適期より早く播種すると蔓化・倒伏しやすいです。
- ・ダイズシストセンチュウ・立枯性病害に弱いので、発生地域での作付けを避けるとともに、適切な輪作を行って下さい。

育成場所：宮城県農業試験場 (昭和36年育成)
問い合わせ先：宮城県古川農業試験場水田利用部
tel 022-383-8111 fax 022-383-9907